

設置概要

早稲田大学において、言語を対象とした研究に関する科目が複数の箇所で開催されており、それらの多くがオープン科目となっている（2018年度において分野コードの中分類が応用言語学、外国語教育学、言語情報学、理論言語学となっているオープン科目は約40科目開催されている）。それらをまとめ、互いに関連し合う科目の位置付けを示した上で、ひとつの副専攻として学生に提示する。

工学的な観点から言語を研究対象とした分野は計算言語学・自然言語処理（あるいは音声言語に特化した場合音声工学）と呼ばれ、いわゆる理系の学問として扱われている。一方で言語学は、形態論、統語論、音韻論、語用論、意味論など細分化され、文系の学問として扱われている。また、自然言語処理、言語学の成果を応用して言語教育における問題を解決しようとする外国語教育という分野は、昨今、英語学習・教育に注目が集まる中、重要な分野となってきている。早稲田大学においてはここで挙げたそれぞれの分野を単独で学ぶことが可能ではあるが、これらの分野が互いに関連していることは学生に明示されていない。個々の科目としては優れた内容の科目がすでに数多くオープン科目として提供されているため、これらの分野を科目群として提示することは、それぞれの分野に興味を持つ学生にとって有益である（教育学部英語英文学科では言語学、英語教育に関する科目が提供されているがこれらの科目の多くはオープン科目ではない。また、国際教養学部においても言語学に関する科目をまとめて"Concentration"として提供しているが、これらの科目の多くもまたオープン科目ではない。両学部において自然言語処理、計算言語学に関する科目は提供されていない）。例えば、現在の英語教育においては自然言語処理の成果を利用したさまざまな学習システムが利用されているが、外国語教育という分野では、これら学習システムがどのような技術に支えられているかを学ぶ機会はない。また、自然言語処理を学ぶ学生は、その技術が利用される外国語教育においてどのようなニーズがあるかを知らない。さらに、言語学を学ぶ学生は言語学の理論が自然言語処理においてどのように活用されているかを知る機会が少ない。本副専攻は、言語を対象とした研究に関する科目をひとつのまとまりとして学生に提示し、言語に関する研究をまったく知らない学生にとっては言語に関する研究の概要を理解できる学際的副専攻でありながら、計算言語学・自然言語処理、言語学、外国語教育を主専攻として学ぶ学生の視野を広げるという目的がある。

到達点（学習成果）

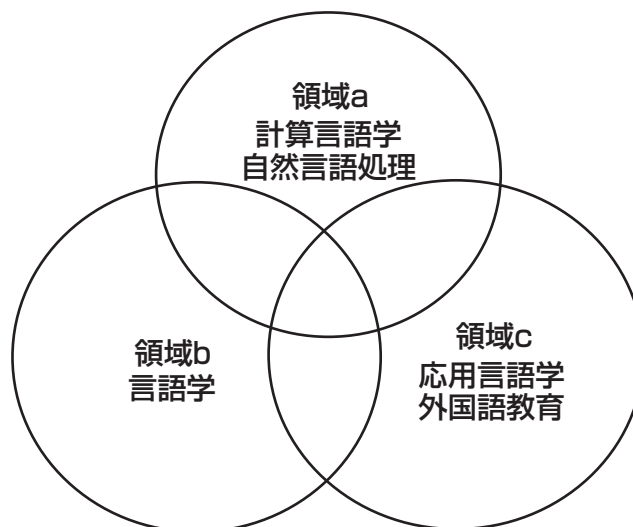
自然言語処理、言語学、応用言語学・外国語教育、それぞれの研究目的を理解し、受講者自らがこれら分野の相互関連性を見出せるような知識を身に付ける。多様な視点から言語を捉えることができる知識を身に付ける。また、自然言語処理、言語学、応用言語学・外国語教育のいずれかを主専攻として学ぶ学生は自らの主専攻を異なる視点から捉えることができるような知識、考え方を身に付ける。

カリキュラムマップ

本副専攻で対象とする言語に関する研究は言うまでもなくそれぞれが独立した分野ではない。計算言語学・自然言語処理における研究は伝統的な言語学の知見に基づいている。外国語教育・学習においては自然言語処理の研究結果が応用されたさまざまな語学支援システムが利用されている。言語学の成果が外国語教育・学習に応用されている例は枚挙にいとまがない。

下図に示すように、本副専攻が提供する科目は相互に関連しあっている。

本副専攻の特徴は、これらの分野の科目を同時に履修することで、単独の分野の科目を履修するだけでは得られない知見を受講者が得ることである。



履修を希望する学生へのメッセージ

自分を表現するため、他者を理解するための手段である「ことば」に関するさまざまな知識を身につけ、それらを自身の学習、研究に役立てて欲しいと思います。また、「ことば」に関する研究はいくつもの学問分野で行われており、「ことば」に対するアプローチがいかに多様であるかを理解することにより、さまざまな考えを取り入れ自ら考える機会を本副専攻が提供できればと思っています。「ことば」に関する学問は広く、本副専攻が提供する科目はまだ限られていますが、毎年少しずつ科目を増やしていく予定です。

指定科目一覧

修了必要単位

16単位（領域・分野a：6単位、領域・分野b：6単位、領域・分野c：4単位）以上

★領域・分野a 「計算言語学・自然言語処理」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科目名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備考
1	国際教養	Introduction to Text Mining and Digital Humanities 51	シャルロット ヨアヒム	1年以上	秋学期	火2時限	早稲田	2	
2	国際教養	Programming for Social and Cultural Data Analysis 01							2021年度休講
3	文構	ことばの統計							2021年度休講
4	GEC	言語学（統語論の基礎的概念とその応用）	原田 康也	1年以上	冬クォーター	水1-2	早稲田	2	
5	GEC	言語学（形式意味論入門）	原田 康也	1年以上	夏クォーター	水1-2	早稲田	2	
6	GEC	初めて学ぶ「言語と情報」	原田 康也	1年以上	春クォーター	水1-2	早稲田	2	
7	GEC	初めて学ぶ「計算言語学」	原田 康也	1年以上	秋クォーター	水1-2	早稲田	2	
8	GEC	学習者言語の分析（基礎） 1	近藤 悠介	1年以上	春クォーター	火3時限	早稲田	1	
9	GEC	学習者言語の分析（基礎） 2	近藤 悠介	1年以上	夏クォーター	火3時限	早稲田	1	
10	GEC	学習者言語の分析（応用） 1	近藤 悠介	1年以上	秋クォーター	火3時限	早稲田	1	
11	GEC	学習者言語の分析（応用） 2	近藤 悠介	1年以上	冬クォーター	火3時限	早稲田	1	

★領域・分野b 「言語学」

修了必要単位：6単位

No	設置箇所	科目名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備考
1	法学	言語学 I B (武黒)	武黒 麻紀子	1年以上	秋学期	月3時限	早稲田	2	
2	法学	言語学 I A (首藤)	首藤 佐智子	1年以上	春学期	木4時限	早稲田	2	
3	法学	言語学 I D (乙黒)	乙黒 亮	1年以上	秋学期	火4時限	早稲田	2	
4	国際教養	Acoustics and Auditory Phonetics	近藤 真理子	3年以上	春学期	月3時限 月4時限	早稲田	4	
5	文構	世界の言語と日本語	吉田 健二	1年以上	春学期	木3時限	戸山	2	
6	文構	語用論入門	酒井 智宏	1年以上	春学期	火5時限	戸山	2	
7	文構	認知言語学入門	酒井 智宏	1年以上	秋学期	木3時限	戸山	2	
8	文構	音から見ることばと文化	竹内 京子	1年以上	春学期	金4時限	戸山	2	
9	基幹	「ことば」の世界	片田 房	1年以上	春学期	木3時限	西早稲田	2	
10	GEC	言語学（形態論）	乙黒 亮	1年以上	秋クォーター	水2時限 オンデマンド	早稲田	2	
11	GEC	言語学（言語類型論）	乙黒 亮	1年以上	夏クォーター	水2時限 オンデマンド	早稲田	2	
12	GEC	言語学（統語論・入門）	乙黒 亮	1年以上	春クォーター	水2時限 オンデマンド	早稲田	2	
13	GEC	文法理論入門 1	近藤 悠介	1年以上	秋クォーター	水4時限	早稲田	1	
14	GEC	文法理論入門 2	近藤 悠介	1年以上	冬クォーター	水4時限	早稲田	1	

★領域・分野c 「応用言語学・外国語教育」

修了必要単位：4単位

No	設置箇所	科目名	担当教員名	配当年次	学期	曜日時限	キャンパス	単位	備考
1	政経	言語学 01	森田 彰	1年以上	秋学期	火4時限	早稲田	2	
2	法学	言語学 I C (ストックウェル)	ストックウェル グレン	1年以上	春学期	水2時限	早稲田	2	
3	法学	言語学 I E (星井)							2021年度休講
4	国際教養	English Phonetics and Phonology 01	近藤 真理子	2年以上	春学期	木2時限	早稲田	2	
5	国際教養	Japanese Phonetics and Phonology 51	近藤 真理子	2年以上	秋学期	木2時限	早稲田	2	
6	文構	言語学入門	森田 彰	1年以上	春学期	土2時限	早稲田	2	
7	GEC	教育データ分析入門 1	近藤 悠介	1年以上	春クォーター	水4時限	早稲田	1	
8	GEC	教育データ分析入門 2	近藤 悠介	1年以上	夏クォーター	水4時限	早稲田	1	
9	GEC	ことばのリサーチ	近藤 悠介	1年以上	夏クォーター	水3時限	早稲田	1	